



得丸智子

開智国際大学教授
TAE 研究会主宰 TAE teacher
ジェンドリンより TAE を学び、日本各地、
上海・台湾などで TAE ワークショップを
行い、TAE の普及に努める。

Thinking At the Edge 漠然力で考える ゆくてをつかむ TAE 思考法

あらゆるビジネスシーン・キャリア形成に役立つ
AI時代を生き抜く人間のための



全身感覚思考法



定価 1,760円
四六判 並製 208頁
発行：ミズノ兔ブックス
発売：フォレスト出版

フォーカシングで知られる
心理療家・哲学者ジェンドリンが提唱
“THINKING AT THE EDGE (エッジで考える)”
(ドイツ語では“WO NOCH WORTE FEHLEN”
まだことばがないところ)は、何か言いたいけれども、
最初は漠然とした“からだの感じ”としてだけあるものを、
新しいことばで明瞭に表現するための系統だった方法
である。
ジェンドリン「TAE 序文」より

もやもや… 違和感…
不明瞭な漠然としたものに
注意を向け、言語化する
身体レベルで思考するプロセス
AIにはできない
人間の強みを生かす

CONTENTS

はじめに TAE 思考法とは

EXERCISE ● 漠然力を強化する
— 全身感覚で「ばくぜん」を感じる

THEORY ● 理論的背景-ジェンドリン哲学を知る
— 人間の漠然力を活用する

LESSON ● 全身感覚をよび起こす
— メタファー、パターン

PRACTICE ● 全身感覚でことばをつかむ
— クロッシング、インターロッキング

SYSTEMATIC ● 働く私の「ゆくて」をつかむ

TAE 思考法とは

- ① 「ばくぜん」としたものに注意を向ける
- ② 「ばくぜん」を全身感覚で感じる
- ③ 「ばくぜん」の感じと合うことばを探る
- ④ 全身感覚に照らし合わせながら、ことば→文→マイセオリーにする

↓
自分オリジナルの思考を言語化でき、満足感・充実感が得られる
生きがい やりがい 働きがい = ゆくてをつかむ

お近くの書店、各ネット書店で、ご注文・ご購入ください。

ミズノ兔ブックス
mizunoto books



〒302-0025 茨城県取手市西2-1-F713
(株) APERTO 内 TEL/FAX 0297 (73) 2556